

# まるりん通信



第181号 平成27年7月発行  
公益財団法人 屋久島環境文化財団

TEL42-2911 FAX49-1018

## 開館記念イベントのお知らせ

### ☆☆映画上映会☆☆

#### 「ANNIE アニー」

第1回 7/25(土)17:00~19:00 入場 16:50

第2回 7/25(土)19:15~21:15 入場 18:50

#### 「モンスターズ・ユニバーシティ」

第3回 7/26(日)17:00~18:40 入場 16:50

第4回 7/26(日)19:00~20:40 入場 18:50

上映場所：屋久島環境文化村センター映像ホール

◇◆申し込み方法（事前予約が必要です）◆◇

申込方法：電話予約のみ ⇒ 0997-42-2900

申込期間：7/15(水)14:00~17:00

(定員に達し次第、時間内でも終了する場合有)

定員：各日とも先着 230 名様

※予約1件につき最大5名様までとなります。

※予約時に入場者全員の氏名が必要です。

電話予約の際に、入場券受取り場所[村センター(宮之浦)または研修センター(安房)]をご指定していただき、下記期間中に、ご指定施設にて入場券をお受取りください。

受取期間 7/21(火)~24(金)各日 10:00~17:00

※上映会当日に入場券をご持参いただけない場合はご入場できませんのでご注意ください。

### ☆☆むらせんまつり☆☆

7月26日(日)13:00~16:00

#### ◆夏休みのおもしろ工作◆

重曹とクエン酸で簡単にできる『しゅわしゅわバスボム作り』や、牛乳パックを使った『リサイクル工作』で、自由研究をしよう！

#### ◆オリジナルうちわ作り◆

うちわに好きな絵を描いたり、まるりん等のキャラクターのスタンプを押したりして、君だけのうちわを作ろう！

#### ◆まるりん撮影会◆

毎時ちょうどの時間にまるりんが森の中から遊びに来るよ。一緒に撮った写真は、バッジにしてプレゼントします！



### ☆島民感謝デー☆

7月13日(月)~7月31日(金)の間は、島民の方の観覧料が無料になります。この機会にみんなで遊びに来てね！！

屋久島自然・文化体験セミナー屋久島感動めぐり  
『秋の屋久島旅！』参加者大募集！！

大和杉トレッキングや里の穴場スポットなど、屋久島の山・里の魅力を学びながら楽しんでみませんか。

★対象：高校生以上

★定員：20名(先着順)

★開催日：9月20日(日)~22日(火)



2泊3日

★申込締切：平成27年9月4日(金)

★参加費用：20,000円

(食費・宿泊費・研修費・保険料込み)

★お申込・お問い合わせ

研修センター TEL46-2900 担当：今村

## 屋久島観光協会案内所が移転

宮之浦港フェリーターミナル内にあった屋久島観光協会宮之浦案内所が村センター内に移転しました。バスチケット・携帯トイレの販売・観光案内等にご利用ください。【TEL42-1019】

## 館内が賑やか七夕飾り

7月1日(水)、ゆかり幼稚園の園児のみなさんが来館され、七夕飾りをいただきました。エントランスホールに飾っています。

休館日のお知らせ

村センター 7月~10月は全日開館します。

研修センター 7/6(月)、13(月)



# ☆ 口永良部島被災者支援

## 映画上映会を開催☆

6月20日(土)、東宝株式会社様、屋久島電工株式会社様のご協力により、「STAND BY ME ドラえもん」を村センターにて上映し、口永良部島の方々にもお越しいただきました。また、多くの方から「がんばれ口永良部島」の義援金をいただきました。

なお、ご協力いただきました義援金は、6月24日(水)に町役場へお渡ししました。

皆さまのご協力、誠にありがとうございました。



～インストラクター便り～

### 『屋久島の生きている化石』

#### 研修課 小西 祐伸

生きている化石と言えばシーラカンスやカブトガニが有名ですが、実は屋久島にもいるんです。ヤクシマキムラグモという原始的な特徴を持ったクモがそれです。

クモには「くびれ」があり、頭側を頭胸部、尻側を腹部とよびます。このヤクシマキムラグモには腹部に節があります。実は、これが原始的な特徴です。約3億年前、クモの先祖は腹部がいくつかの節に分かれていました。その節は進化にともない失われましたが、ヤクシマキムラグモとその仲間には節のなごりがあります。

そしてこのクモ、住んでいる場所がちょっと変わっていて地面の中です。しかも扉つき！

西部林道でよく見かけますが、安房や小瀬田の集落内でも見つけたことがあります。生きている化石を見つけてみませんか？

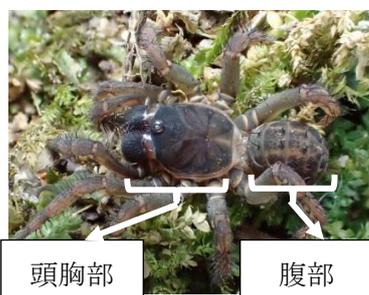
参考文献：谷川明男 (2015). 日本産キムラグモ類の系統地理と分類 生物科学, 66, 69-78.



巣の扉が閉じた状態



巣の扉を開けたところ



頭胸部

腹部

ヤクシマキムラグモ

### ◇◆ふるさとセミナー「オープンデー」◆◇

6月20日(土)、研修センターにおいてオープンデーを実施しました。

スライム作り、タンカンハンドクリーム作り、木工クラフト、理科実験などの体験ができて嬉しそうなお子どもたちの姿が見られました。



### 【屋久島を想う】

#### 事業課長 川東 眞稔

5月29日に口永良部島の新岳が噴火し、全島民が屋久島に避難して1ヶ月が経過しようとしています。テレビインタビューに映し出される島民の方々は、口を揃えて「一刻も早く島に戻りたい」と答える姿から、切実な願いが伝わってきます。避難生活が長期化する中で、様々な団体が土日などにイベント等を開催して、口永良部島民の心と体のケアに努めています。財団も島民を招待してチャリティーを兼ねドラえもんを上映したところ、子供から大人まで満面の笑みを見ることができ、やって良かったと一安心しました。ただ、上映後に口永良部島の人達がマスコミのインタビューを受けている姿を見て・・・正直「そっとしてほしい」と感じました。

口永良部の島民たちは同じ屋久島町島民です。仮設住宅が完成するまで避難生活が続く方、町営住宅等に移った方、全員が何らかのストレスを抱えています。避難所生活は長期化が危惧される状況で、ますますストレスが増えトラブルが発生することもあります。

これからが大事です。町民一人一人が助け合いや見守りの気持ちを持って共に歩いていきましょう。